

根室港築港を祝う大正時代の写真

学芸員日誌

No.331

根室市歴史と自然の資料館
学芸員 猪熊樹人
TEL 25-3661番

平成22年6月1日に重要港湾根室港が、関税法上の開港から100周年を迎えます。

明治10年ごろの根室港の写真を見ると、本町あたりを中心に砂浜であったことが分かります。沖合には弁天島が防波堤のような役割をしており、約1500年前にはサハリンや道北に由来する海洋民族オホーツク人の拠点となるなど、天然の良港として古くから利用されてきました。

明治13年から柳田藤吉など当時の実業家たちが、本町前浜の埋立事業を行います。最終的に柳田がほぼ独力で約2.6ヘクタールの埋立事業を明治33年に完工しました。今でも本町には、当時の埋立地の名残を示す石畳が残ります。根室港湾整備の第一歩と考えて良いでしょう。

さて、明治43年に関税法上の開港に



築港と鉄道開通を祝う祝賀会での山車

より、海外との貿易が直接できるようになり、昆布をはじめとする海産物の中国への輸出量が飛躍的に増加したようです。

その一方で、築港事業の着工は大正9年まで待たなければなりません。大正10年には、鉄道が根室市街地まで延伸されたこともあり、築港と鉄道開通を祝う祝賀会が盛大に行われました。写真は祝賀会に出てきた根室銀行が作った山車で、機関車の横に「祝築港起工」と書いてあります。

築港も鉄道延伸も、当時の産業界をはじめとする根室町民の、強力な請願運動があったことを忘れてはならないと思います。

第16回「根室市植樹祭」を開催します

市民一人一本の植樹活動に参加し、緑化の理解と認識を深めるとともに、緑豊かな郷土づくりを推進するため「植樹祭」を開催します。

- 日 時 5月23日(日)10時 小雨決行（荒天時は5月30日に延期）
- 会 場 根室市「市民の森」
- 参 加 直接会場に集合
- 用 意 剣先スコップなどの植付け用具
- 問合先 市農林課林務担当 TEL（23）6111番内線2267

根室市の人口

平成22年4月1日現在（ ）前年同月比

人 口	29,868人	(-341)
男	14,339人	(-165)
女	15,529人	(-176)
世帯数	13,075世帯	(-5)
3月誕生	13人	(-1)

広報ねむろ 2010.5月号 No.841
発行 根室市役所総務課
印刷 根室印刷株式会社

編集後記
ねむろ
アングル

季節は春真っ盛りですが、まだ寒い日も続いています。天気の良い日もありますが、まだ寒空を見ることも多いです。写真撮影の取材も、青空は心も元気に風景ですが、青空は心も

ホームヘルパー2級講座開講

ホームヘルパー2級講座の説明会を開催します。

5/8(土) 10:00~、13:00~、16:00~ (各30分)
5/14(金) 10:00~、14:00~ 予約不要

【会場】根室市曙町1丁目40 根室市総合文化会館

三幸福社カレッジ 0120-294-350

